



平成 23 年 6 月 24 日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 原 口 博 光  
(コード番号 5 3 3 7 東証・大証第 1 部)  
問合せ先 総務部長 前 山 達 史  
(T E L (06) 4795-5000)

### 特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 12 月期第 2 四半期において下記の特別損失を計上するとともに、平成 23 年 2 月 15 日に公表した業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の発生

##### (1) 災害による損失の計上

平成 23 年 3 月 28 日に公表いたしました、東北地方太平洋沖地震の被災により閉鎖することとなった、連結子会社ダントープロダクツ株式会社の宇都宮工場について、当該閉鎖に伴うたな卸資産及び固定資産の処分等について、当第 2 四半期末までに発生している損失額 3 億円を災害による損失として計上するものであります。

##### (2) 災害損失引当金繰入額の修正

当第 1 四半期において、連結子会社ダントープロダクツ株式会社の宇都宮工場の閉鎖に伴う損失額 12 億 5 千 1 百万円を災害損失引当金として繰入いたしました。当該引当金について、上記内容のとおり、当第 2 四半期末までに発生している損失額 3 億円について、災害による損失勘定へ振替えるとともに、現時点において再見積りをした結果、当第 2 四半期において災害損失引当金を 9 億円（うち個別 5 億円）に修正するものであります。

#### 2. 業績予想の修正

##### (1) 平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	3,070	△ 300	△ 240	△ 250	△ 8 円 41 銭
今回修正予想 (B)	3,020	△ 180	△ 170	△ 1,380	△ 46 円 45 銭
増減額 (B - A)	△ 50	120	70	△ 1,130	
増減率 (%)	△ 1.6	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 12 月期第 2 四半期)	3,192	△ 573	△ 661	△ 304	△ 10 円 26 銭

## (2) 平成23年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	6,320	△ 490	△ 360	△ 400	△13円46銭
今回修正予想（B）	5,780	△ 510	△ 460	△ 1,680	△56円55銭
増減額（B－A）	△ 540	△ 20	△ 100	△ 1,280	
増減率（％）	△ 8.5	—	—	—	
（ご参考） 前期実績（平成22年12月期）	6,477	△ 1,190	△ 1,519	△ 1,157	△38円94銭

## (3) 平成23年12月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成23年1月1日～平成23年6月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	200	△ 30	△ 30	△ 30	△1円01銭
今回修正予想（B）	200	△ 30	△ 50	△ 590	△19円85銭
増減額（B－A）	—	—	△ 20	△ 560	
増減率（％）	—	—	—	—	
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成22年12月期第2四半期）	202	△ 49	△102	△ 188	△6円33銭

## (4) 平成23年12月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	410	△ 40	△ 40	△ 40	△1円35銭
今回修正予想（B）	370	△ 60	△ 80	△ 620	△20円85銭
増減額（B－A）	△ 40	△ 20	△ 40	△ 580	
増減率（％）	△ 9.8	—	—	—	
（ご参考） 前期実績（平成22年12月期）	413	△ 89	△ 248	△ 634	△21円33銭

## (5) 修正の理由

東北地方太平洋沖地震による当社グループに与える影響につきましては、未確定要素が多く合理的な見積りが困難であることから未定としておりましたが、最近の動向及び上記特別損失を踏まえ、現時点において入手可能な予測等により修正するものであります。

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上